

## 216ゴンドラを起因物とする死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2017	7	14~15	養生架台2枚を解体中、連結していた2枚の養生架台を切り離れた際に固定されていない養生架台に移動したため天秤状態になり、養生架台から墜落した。	52	1	30201	1~9
2	2017	7	8~9	地下工場資材搬入口にて、ゴンドラ上で資材搬入作業中、ゴンドラが超過重で降下し始めたため、待避しようとしたが、間に合わず、ゴンドラ上部枠と縦穴基礎部分に腰部を挟まれた。	25	7	30203	100~299
3	2016	8	1~2	ゴンドラ足場解体作業において、連結されたSSP床版のボルトを外して切り離す際、外れにくかったので右手で床版の手かけ部分を握った状態でラチェットを使用してしまい、切り離された時に右手の指を挟まれ負傷した。	41	7	30209	1~9
4	2016	6	1~2	建物内8F~11F吹き抜け部分壁面を清掃中にゴンドラケージが吊りワイヤーから抜けて8Fフロアに落下した。	52	1	150101	10~29
5	2016	3	10~11	住宅外壁補修工事で、被災者がゴンドラに座って外壁を塗装していた時、ゴンドラチェアーの背もたれ部分が突然後ろに傾いて2階の高さから転落した。	26	1	30309	1~9
6	2015	8	11~12	ホテル屋上に設置してあるゴンドラが雨が降っても濡れない様シートを掛け、ロープで縛る作業点検を行い、ゴンドラを動かすレールの外に出る為、右足をレールの外に着き、左足もレールを跨ぎ外に着こうとした時、左足がレールに引っ掛かり転	63	2	170209	10~29

				倒。				
7	2014	10	15～ 16	ゴンドラ設備更新工事の既存ゴンドラ解体作業中にクレーンで仮置き場所から移動させている台車フレームのバランスが崩れ、上に載せている機材（旋回減速機、約150kg）が落下しそうになったため被災者が咄嗟に手を出し、台車フレームと旋回減速機に右手薬指をはさまれた。	31	7	30203	10 ～ 29
8	2013	11	10～ 11	屋上防水工事の為、ゴンドラによる材料荷揚げの準備中、ゴンドラを出来るだけ高い位置に停止させようとゴンドラ本体を上昇させながらリミットスイッチが接触するゴム錘を上げようとしたところ、最上部ブラケットとゴンドラ本体の手摺に手薬指を挟まれた。	30	7	30209	30 ～ 49
9	2013	9	16～ 17	外壁タイル修繕に伴うシーリング打替作業中、ハト小屋上部の作業を終了後、次工程部にゴンドラを移動する際、被災者がハト小屋上部にて、ゴンドラ下部の取っ手を手で掴み、もう一方の手でゴンドラを操作しながら移動中、キャスター部分がハト小屋を過ぎた際、ゴンドラが400mm落下し、ゴンドラの取っ手とハト小屋のコンクリート屋根の間に手を挟んだ。	42	7	30209	1～ 9
10	2012	12	12～ 13	コークス着火用の薪をゴンドラへ積みこみ、炉頂に運搬する作業中、ゴンドラを上昇操作し、炉頂に到達した時点で、炉頂の扉を開ける為にゴンドラタラップを下ろした後、ゴンドラから落下した。	42	1	11002	300 ～ 499
11	2012	8	8～9	ゴンドラ作業中、キャブタイヤケーブルを切り替えるため、束ねたケーブルを持ち、ゴンドラレールを上がったたり、降りたりしながら移動していたところ、突起物に躓き、バランスを崩し、転倒した。	50	2	150101	100 ～ 299
12	2011	9	11～	工場内収穫作業室において作業中、後胴の作業者に、製品の盛り付け方について注意を行っていた際、右手をコンベアの縁にかけていたため、まず手袋がローラーコンベアのチェーンと、	63	7	10109	50 ～

			12	スプロケットの嵌合部に引き込まれ、続けて右手親指が嵌合部に引き込まれ挫創を負った。				99
13	2011	8	16～ 17	プラント稼働中、グリズリスクリーン下のBC-22において、テールプリーに泥が付着し蛇行したため、泥を取り除こうと修正中、巻きこまれ左手を負傷した。	30	7	20201	10 ～ 29
14	2011	8	13～ 14	屋上パラペット内側格納位置付近にてゴンドラ性能検査中、Vベルトに亀裂があったので劣化状況を確認する為、手でVベルトに触れた際、もう一人の作業員がゴンドラを定位置に戻そうと、手元のゴンドラ昇降スイッチを入れた為、プリーとVベルトの間に指を挟まれ、指先を切断した。	36	7	170209	100 ～ 299
15	2011	5	14～ 15	プラント内で、機械の稼働中にギア横にあるホッパーに砂利の詰まりがないかを確認後、戻る為右手を手摺りにかけたが、足場が悪く（砂利）段差との勢いで左手をギアカバーの無い株の隙間に掛けてしまい、ギアとギアチェーンの間に指を巻き込まれ、左手人差し指と中指を切断した。	31	7	10909	10 ～ 29
16	2010	12	10～ 11	林道に駐車したトラックの荷台上で重機により積み込まれた木材(原木)をトビロでならしていた際、バランスをくずし落下防止装置等を使用していなかったため落下し全身を打った。	63	1	60209	10 ～ 29
17	2009	12	9～ 10	病院の渡り廊下の屋根（高さ4m）からロープで下降し窓ガラスの清掃作業中、建物のエッジとロープに養生をセットし作業を開始した所、作業中にロープとバックアップロープの2本が同時に切断したため墜落し、駐車中のバイクに接触してからアスファルト上に転落した。その際、全身を打って負傷した。チェストハーネス・ヘルメットを着用していた。	35	1	150101	1～ 9
18	2008	8	14～ 15	ブランコを使用しガラス清掃作業中、2F部分で1度ベランダに降り、ブランコを外し、作業終了後、再度ブランコを付けて1Fに降りようとした。その際、ストッパー金具が外れているのに	32	1	150101	50 ～

				気付かずブランコに乗ったところ、速度が速く、慌てたため真っ直ぐに落下した。				99
19	2008	8	15～ 16	窓ガラスをブランコ作業にて清掃中、窓から窓に移動の際、右足が柱に当たり、バランスを崩し、窓枠に指が当たり、骨折した。	29	3	150101	～ 49
20	2008	5	14～ 15	ビルの外装窓ガラス清掃作業を、ゴンドラを使用して行っていたところ、ゴンドラ本体のブレーキ軸が何らかの原因で破損した為に、ゴンドラゲージが6階程度の高さから落下し、ゲージ側に乗り込んでいた作業員2名も一緒に落下し被災した。	39	1	150109	1～ 9
21	2008	2	11～ 12	工場内の作業床で、本人が可搬式ゴンドラの整備作業中、ゴンドラの手摺（高さ114cm）に立ち上がり、地上に降りる際、バランスを崩して手摺より落下、その際、胸を手摺に強打し骨折した。	57	1	11301	10 ～ 29
22	2008	1	13～ 14	深層改良杭施工中、改良杭の継ぎ足し作業を三点式杭打機の地上12m付近のステージ上で行い、完了した直後に改良軸を吊り下げるハンガー（約200kg）のみが約1.5mの高さでステージの上にスライドして落下し、近くに立っていた作業員の腕を接触・強打した。	37	4	30201	10 ～ 29
23	2006	8	13～ 14	屋上ゴンドラケージの床裏側をタッチアップしている時、ケージが揺れて、建物に当たりそうになったので、片手でケージを押さえた時に、体の一部を痛めてしまった。	45	19	150101	1～ 9
24	2006	6	10～ 11	高さ20mのビルの外面ガラスを吊り足場（ロープ）で清掃中、メインロープ、補助ロープともビル側にきちんと結ばれておらずブランコに乗り込んだ時に転落した。	34	1	150101	～ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。

